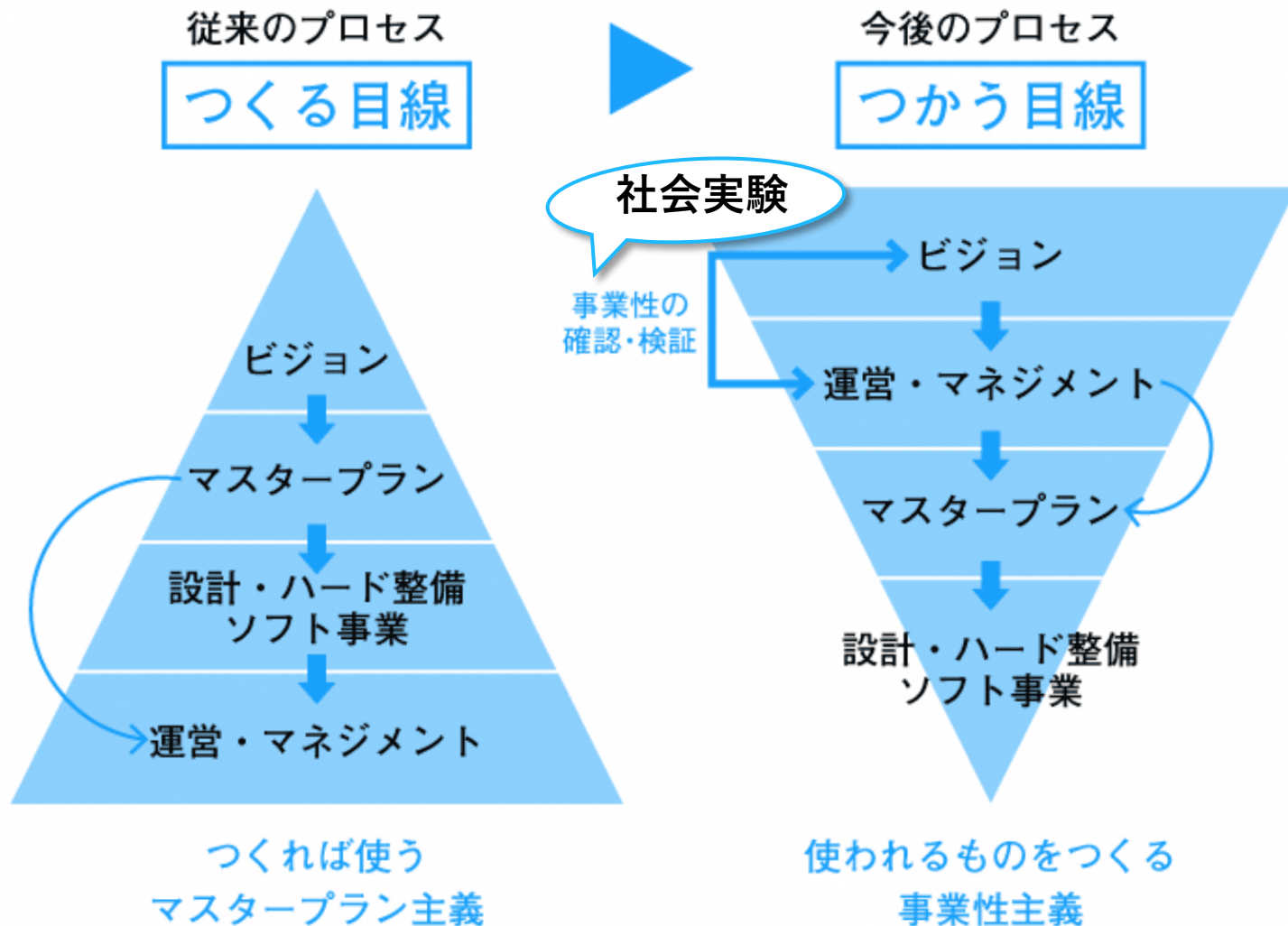


【2025年度実施予定の社会実験】

「つかう目線」を先行させる進め方

社会実験を活用して、将来の「つかう」主体の方々と当初から進めていくのが、今回のアクションプランの大きな特徴。



社会実験を活用して、将来の継続事業・活動や空間デザインに反映する

やってみたいを
かなえる

【まちを開く】

▼
アイデアを
実現できる場所へ

収益をあげて
事業化する

【稼ぐ】

▼
稼げる事業へ

価値を高める
運営体制をつくる

【持続運営】

▼
官民連携・民間主体
の運営体制の構築

公共空間／まちを自分たちの場所に

まちづくり・社会実験へのさまざまな関わり方

自らの
アイデアを
実現したい！



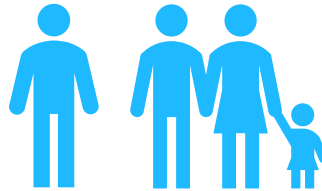
—— 社会実験を
企画・運営する
(担い手)

社会実験を
楽しみたい！



—— 社会実験に参加する
(来場者)

まちなかで
くつろぎたい！



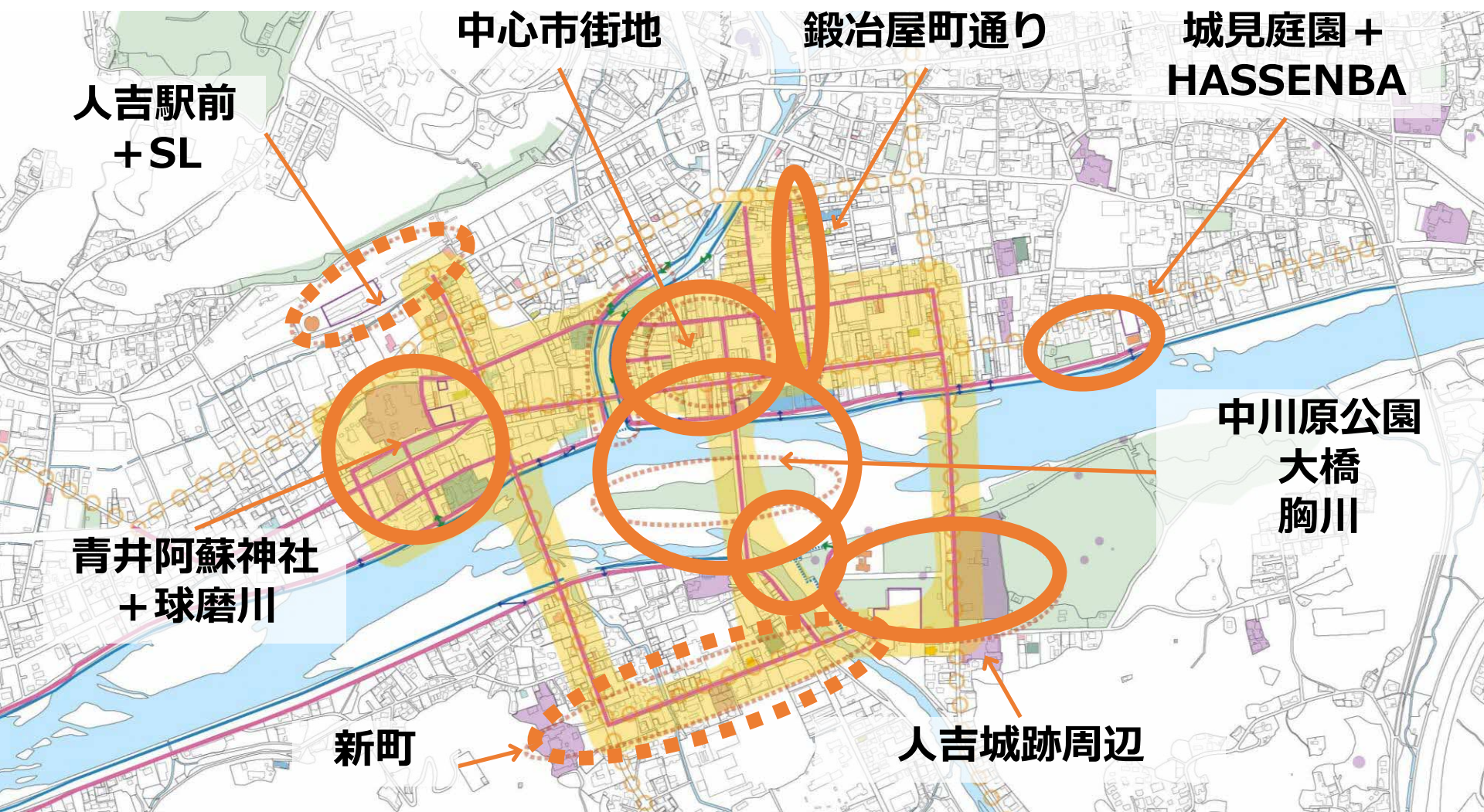
—— 人吉のまちなかに
訪れて楽しむ

まちの
情報発信を
したい！



—— まちづくりの動き
をSNSで発信する

【2025社会実験の実施エリア】



【2025社会実験の概要】

○検証の4テーマ

1

河川空間活用

清流球磨川の楽しみ方、増数時対応等安全確保の検証

滞留空間、回遊動線、プログラム実施

2

交通再編＋プレイスメイキング

回遊を楽しめる、人中心の交通再編、滞留空間の検証

大橋ホコ天化



川沿い道路、青井阿蘇神社周辺道路ホコ天化

3

夜間照明

官民連携した夜間景観方法の検証

照明実施

4

人吉球磨・地域循環

森林、食、歴史文化、体験ツアー、などの検証

随時連動

【検証（調査）方法】

- | | |
|---------------|--------------------------|
| ①プレイス（滞留行動）調査 | : アクティビティの検証 |
| ②交通調査 | : 交通影響の検証、川沿い回遊動線の検証 |
| ③来場者アンケート | : アクティビティ・質・照明効果の検証 |
| ④実施者アンケート | : プログラム運営・公共空間活用・照明効果の検証 |
| ⑤地域住民ヒアリング | : 社会実験、将来像全体の検証 |

【2025社会実験の概要】

行政運営事業

- ・社会実験事務局が実施する事業
- ・将来像を期間限定で体験するための仮設の装置
仮設のハード／滞留設備／夜間照明／交通規制など

民間自主事業

- ・実行委員会等で議論
- ・対象エリアにて、プログラムの主体を募集し、実現する事業
- ・全体の調整、許認可や広報支援は事務局が行い、民間主体が自主事業としてプログラムを実施

協力事業

- ・既存の行事やプログラム（おくんち祭り、花火大会など）
- ・相互の企画連携、広報連携を実施

【民間自主事業の例】

どちらもOK！

民間自主事業

【パターンA】
事業化・日常化を目指したい
プログラム

球磨川テラス
(あゆの里・鍋屋前、りんどう前の活用)

中川原公園での
テントサウナ・BBQ・キャンププログラム

球磨川下り・リバーアクティビティ
(球磨川下り新コース・ラフティング・SUPなど)

サードプレイス作り

毎月のマルシェ

【パターンB】
まず単発でやりたいプログラム
(≒イベント)

マルシェ
(単発)

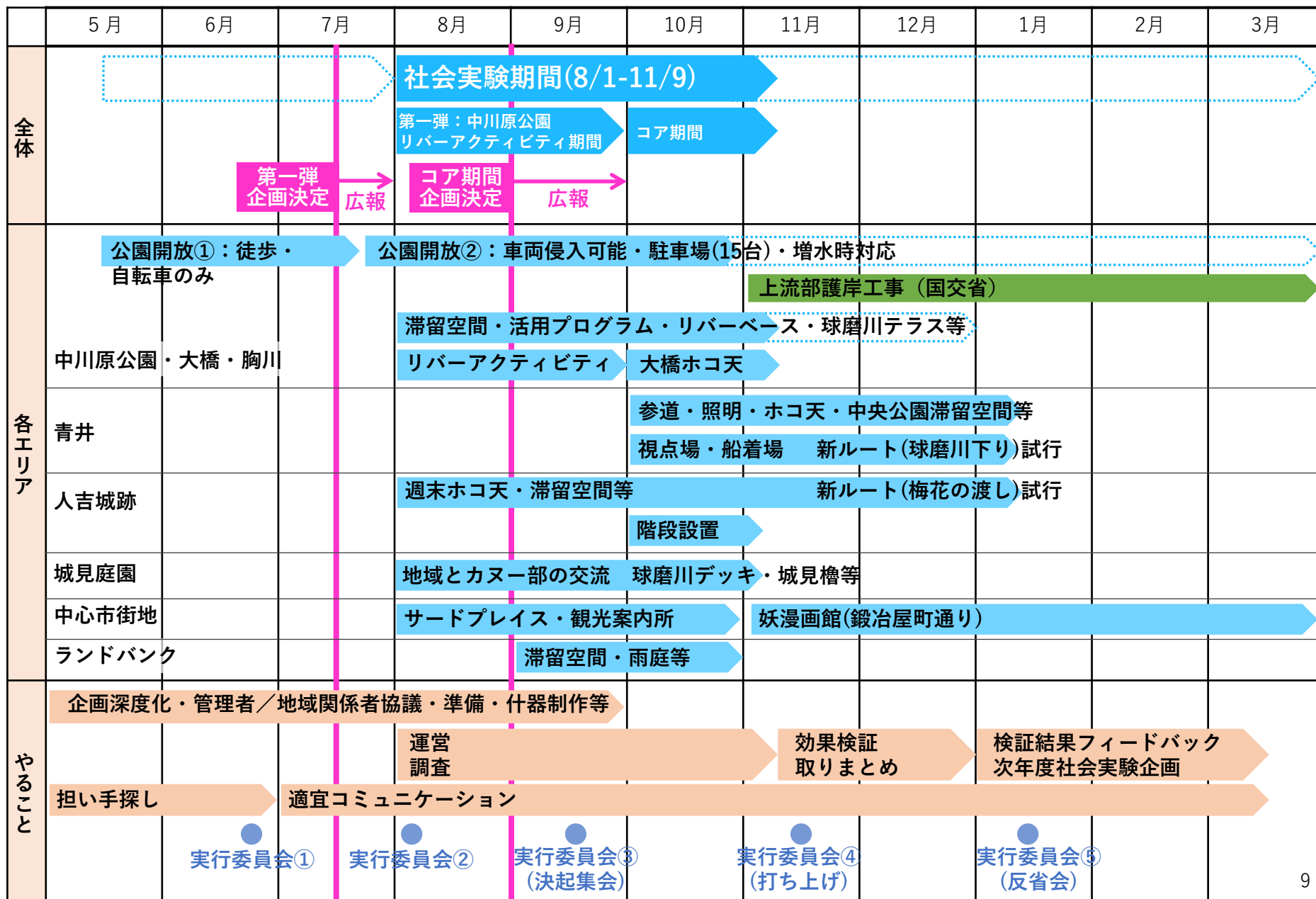
イベント出店

ワークショップ

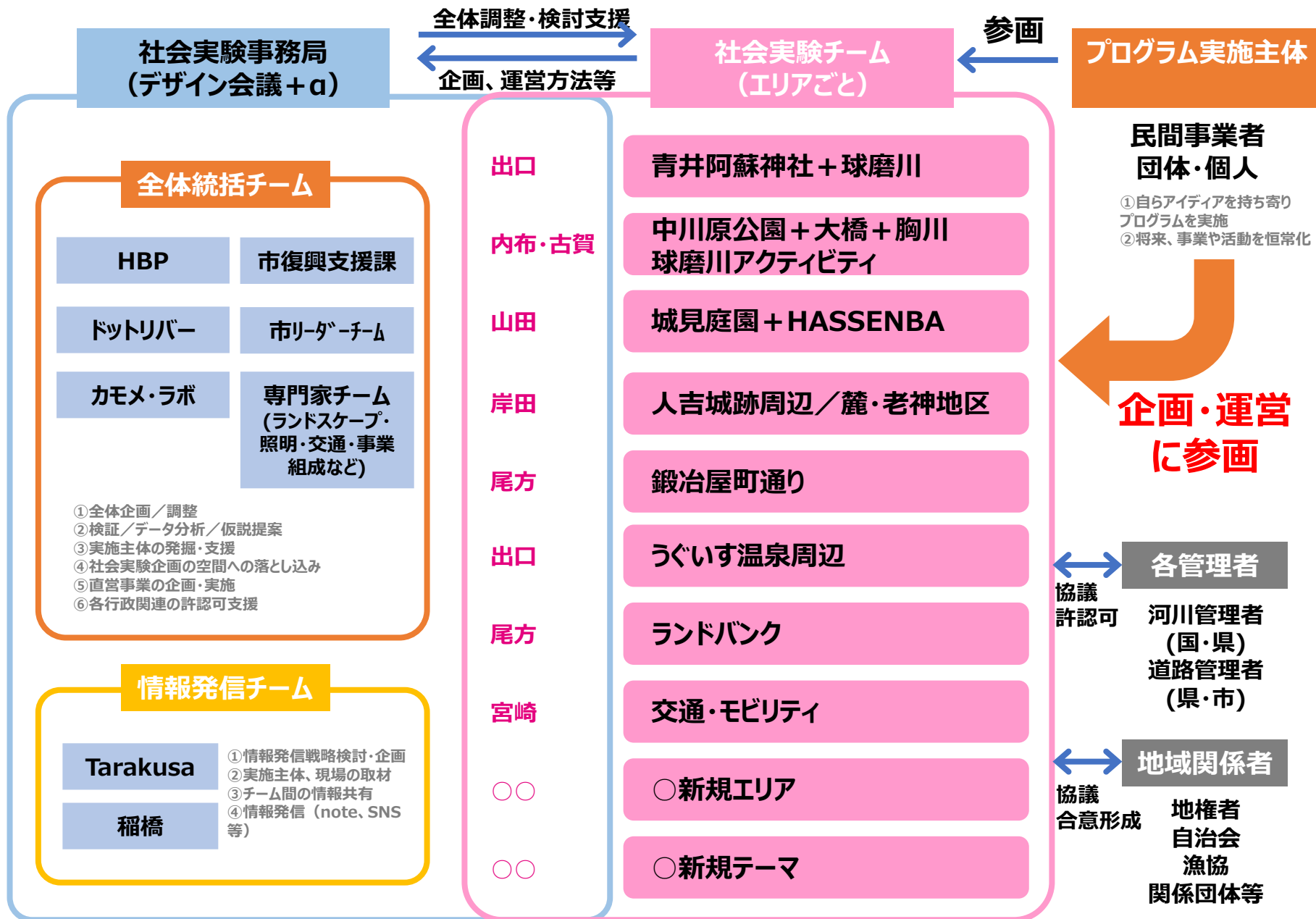
音楽フェス

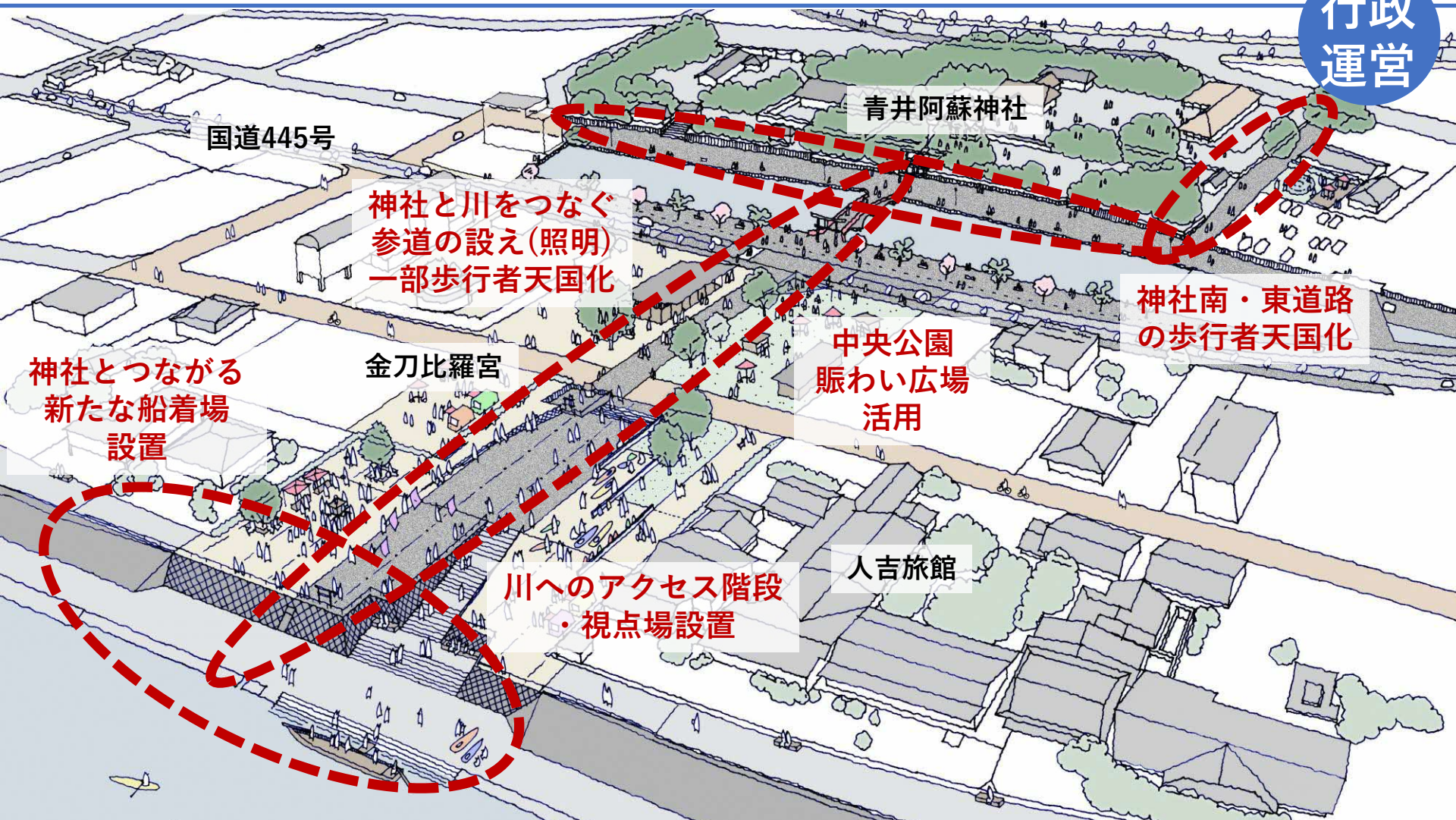


【2025社会実験のスケジュール】



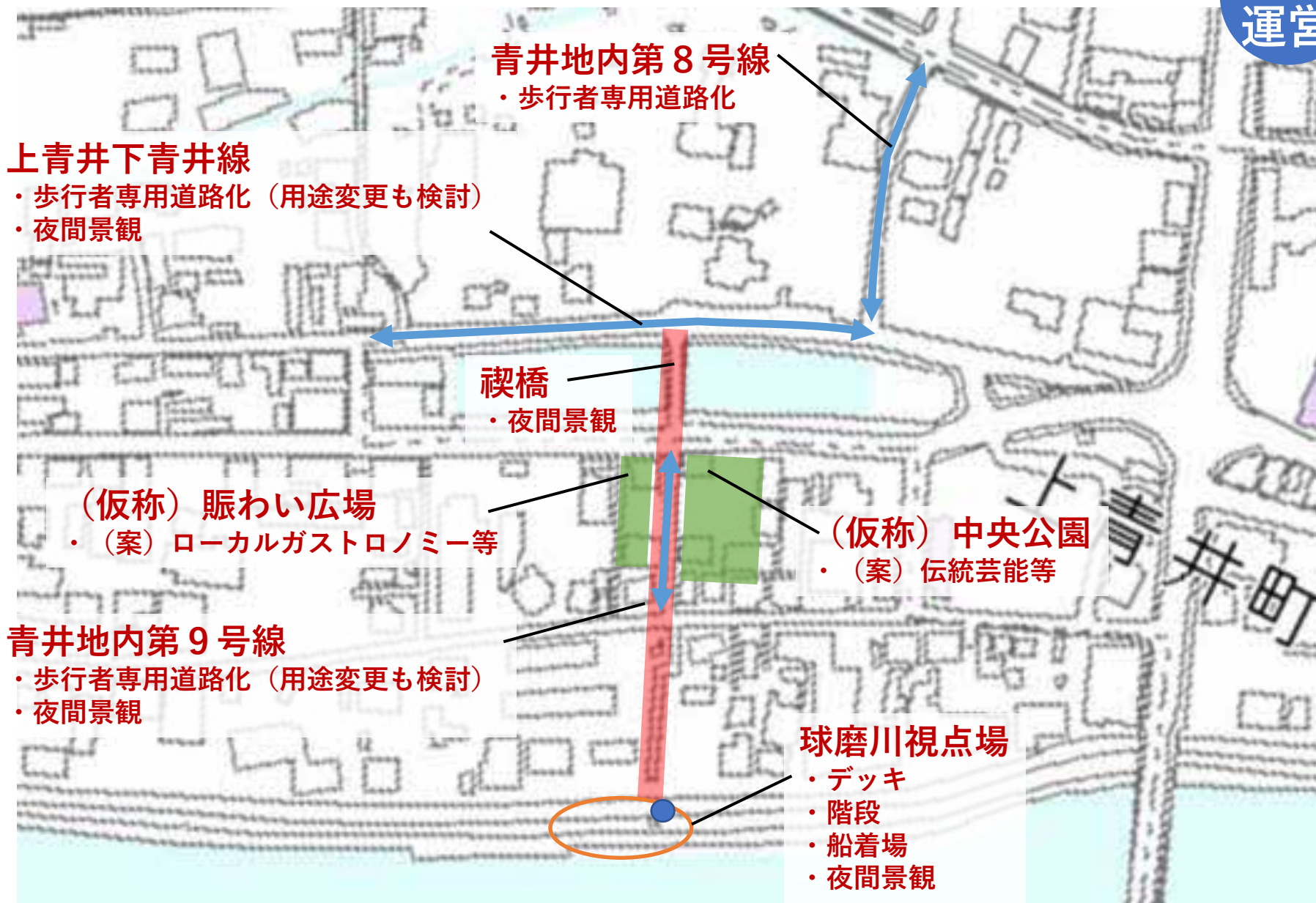
【2025社会実験の体制】



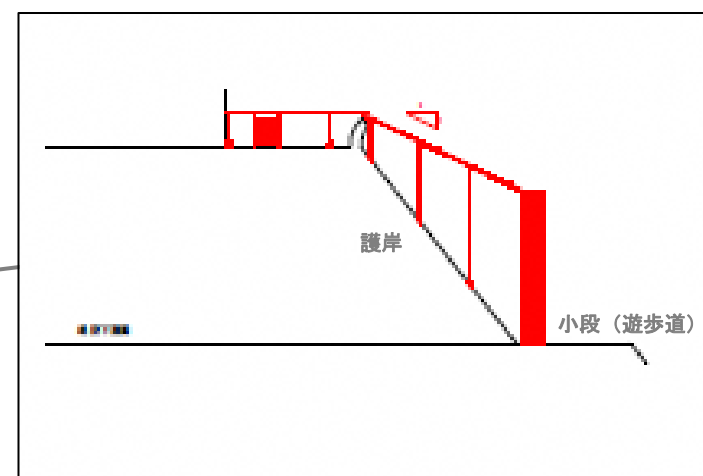
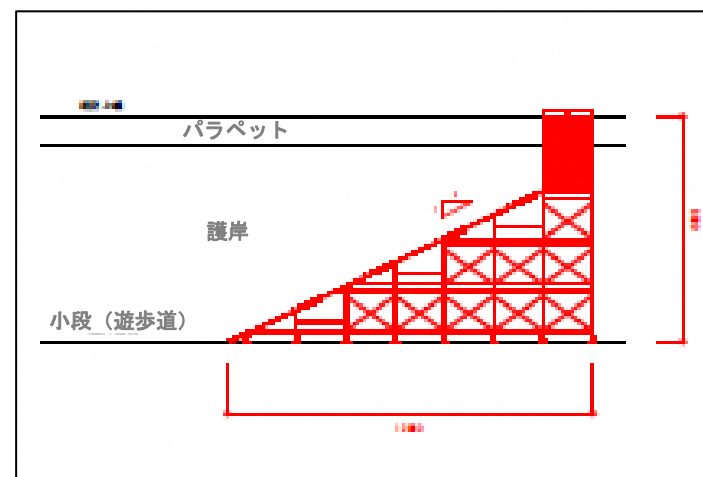
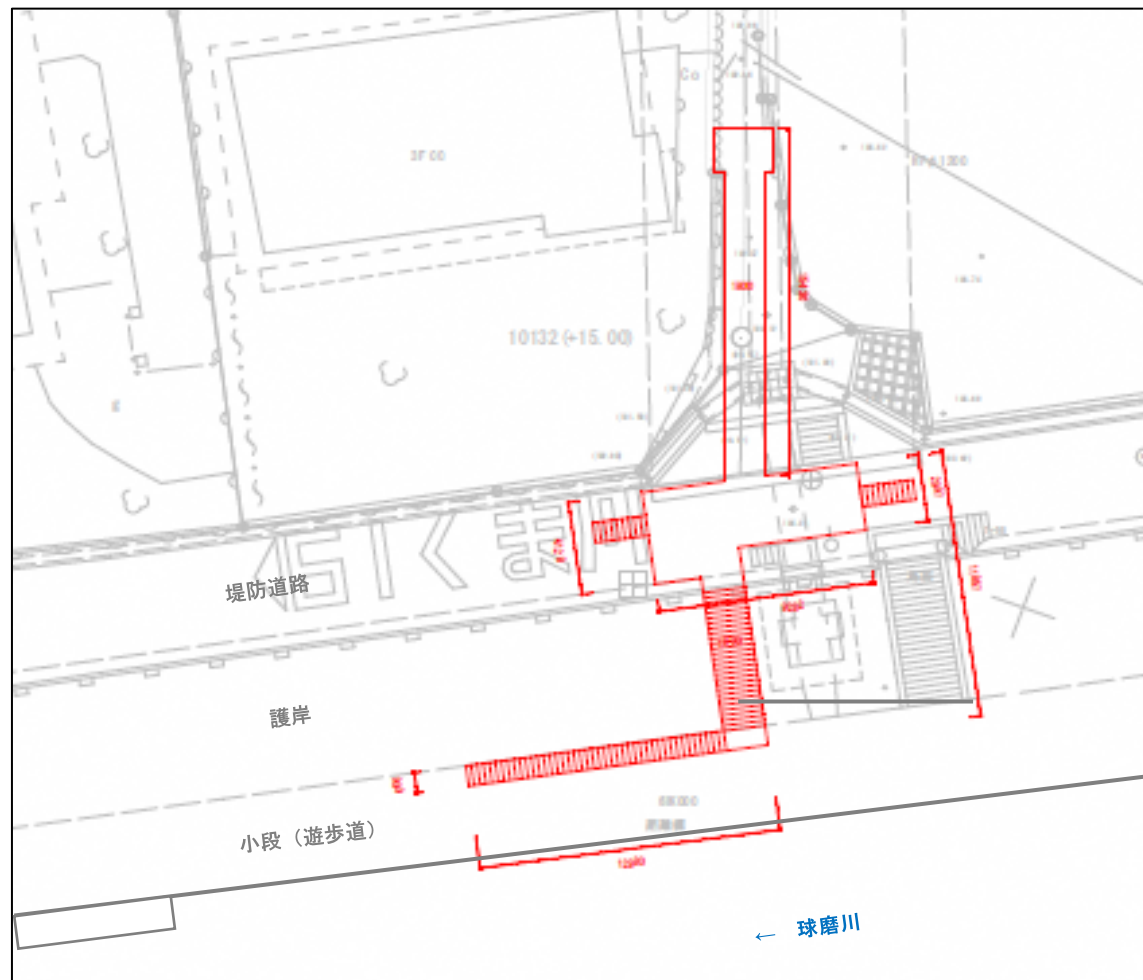


エリア	実施内容	検証項目	反映内容
青井阿蘇神社周辺＋球磨川	参道演出・階段／視点場設置	設え・見通し・地域合意	ハード整備・デザイン
	場所・歴史性を体験するストーリー		新しい参道の使い方、水の可視化
	新ルート試行(球磨川下り)、船着場設置	形状・位置・乗降の安全性・収益性	ハード整備、プログラムの持続的な運営方法
	歩行者天国化	交通影響・運営方法・地域合意	交通規制内容、運営体制・方法
	中央公園・滞留空間設置	設え・利用ニーズ・什器の量	ハード整備・デザイン

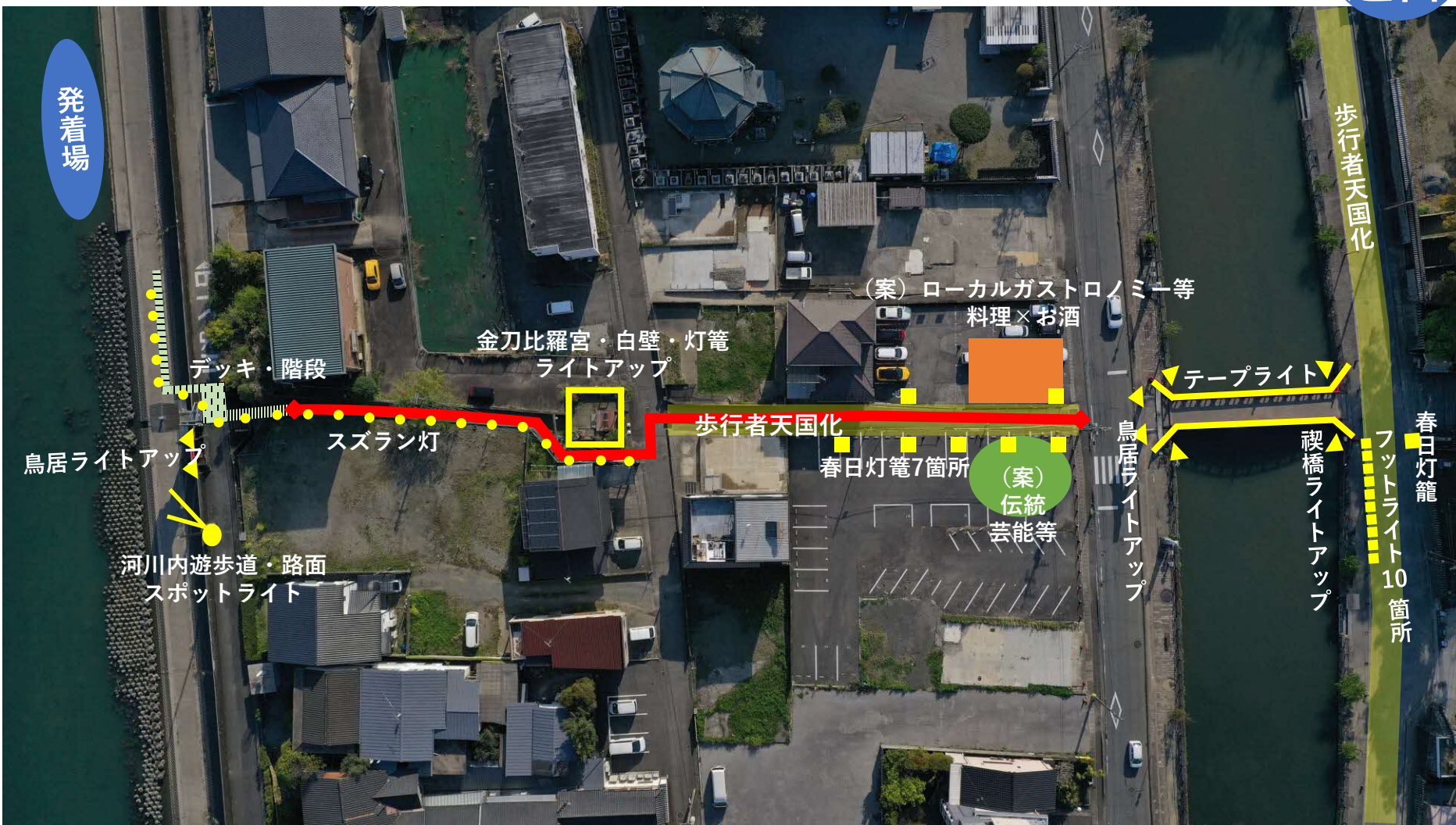
○位置案



○イメージ



○位置案



参道ルート：➡

・イメージパース

あかりのキーワード

厳かさに満ちた上質なあかりの重層

実施期間：2ヶ月

- ①国宝青井阿蘇神社の品格と歴史的価値を感じさせる神社周辺を含む夜間景観形成
- ②河川からの参道の視覚化と、エリアの安全安心の確保
- ③河川域の魅力的な夜間景観形成



鳥居・袂橋
ライトアップ

青井阿蘇神社
境内ライトアップ
(整備済)



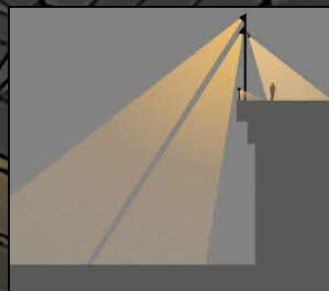
神社周辺のあかりの検証
灯籠のモックアップ作成等

参道の軸を あかりで繋ぐ

スズラン灯使用、ぼんぼり調連続照明
行灯照明 他

青井金毘羅宮 あかり演出
・小型SPライトアップ 他

スポットライトにて
上から遊歩道を照らす



鳥居ライトアップ

青井①：球磨川下り新ルート（HASSENBA～青井エリア）

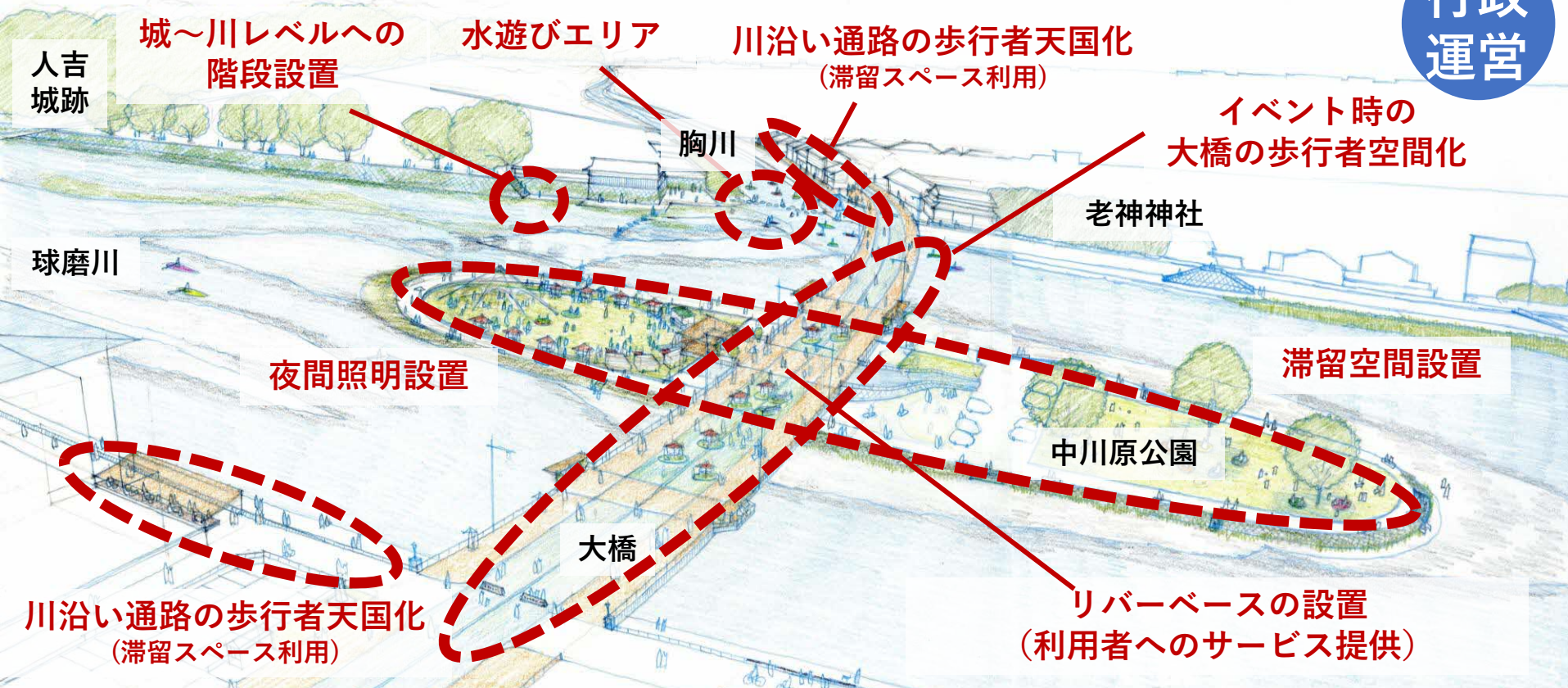
[球磨川下り：藤山和彦さん]

- ・ HASSENBAから青井エリアの仮設船着き場に行く球磨川下りの新ルートの実施（夕方もしくは朝の時間帯）

青井②：参道を活用した企画

[青井阿蘇神社奉賛会]

- ・ 参道を活用した神事の実施など



エリア	実施内容	検証項目	反映内容
中川原公園 大橋 胸川	リバーベースの設置	利用ニーズ・運営方法	提供サービス内容、必要スペース、運営体制・方法
	活用プログラムの実施	収益性・実施場所・地域合意	プログラムの持続的な運営方法、公園利用ルール
	駐車場	台数・不適切利用排除・イベント時運用	駐車台数、駐車場利用ルール
	増水時対応	立入禁止運用・水位の判断基準・設置物避難	増水時対応ルール
	球磨川テラスの設置	交通影響・設え・利用ニーズ・地域合意	交通規制内容、ハード整備、運営体制・方法
	水遊びエリア設置(胸川)	安全な運営方法	運営体制・方法
	城跡への階段	利用ニーズ	ハード整備・仕様
	滞留空間設置	設え・利用ニーズ・什器の量	ハード整備・デザイン
	歩行者天国化(大橋)	交通影響・運営方法・地域合意・利用ニーズ・設え	交通規制内容、運営体制・方法、必要什器
			エリア全体の運営内容・ルール

・イメージパース

あかりのキーワード

球磨川水辺を魅せるあかり

実施期間：2ヶ月

石垣ライトアップ
(ライトアップ範囲 協議中)

人吉城石垣・隅櫓ライトアップ

樹木ライトアップ

芝生の明るさは
橋上のスポットライトポールより投光

ベンチ・行灯などあかり

手すり間接照明（上流のみ）



老神神社・境内ライトアップ（実装済み）



大橋より下流側
イベント内容により
照明の追加設置は協議する



橋上道路照明
スポットライトポールによる投光（既設柱や高欄にスポットを共架）

- ①球磨川右岸からの最重要夜景エリアであるため「眺めて楽しむ」エリア価値を創出する。
- ②橋梁・城址石垣・中川原公園は重要な夜景ランドマーク
- ③中川原公園は夕刻から夜間にも静かな利活用が可能な明るさ感を確保する（橋上からの投光等）

フोटスポット（くまモン照明）



○中川原公園 増水時対応の考え方

球磨川の水位

①球磨川の水位が1.50mに達した時点で公園ゲートの施錠を行い、立ち入り禁止する。

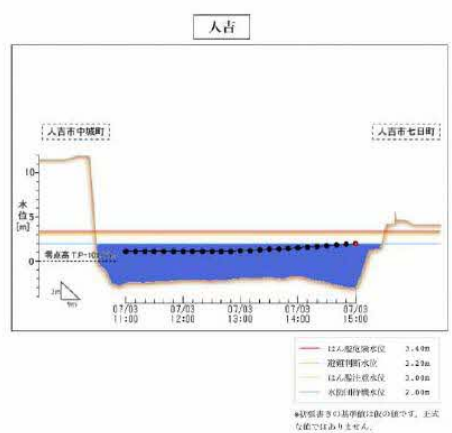
水位観測地点：人吉

気象庁による大雨に関する注意報・警報

①大雨注意報が発令された場合、施錠の準備を行い、その時点で「公園利用者および駐車されている車の所有者」に対し公園から離れるよう声かけを行う。

②大雨警報の予想日および発令された場合、ただちに公園ゲートの施錠を行い、立ち入り禁止する。

(参考)令和5年度公園が浸水した際の水位データ



観測時刻	水位(m)	増減
2023/07/03 11:10	1.13	→
2023/07/03 11:20	1.12	↓
2023/07/03 11:30	1.12	→
2023/07/03 11:40	1.11	↓
2023/07/03 11:50	1.10	↓
2023/07/03 12:00	1.10	→
2023/07/03 12:10	1.09	↓
2023/07/03 12:20	1.08	↓
2023/07/03 12:30	1.09	↑
2023/07/03 12:40	1.10	↑
2023/07/03 12:50	1.12	↑
2023/07/03 13:00	1.15	↑
2023/07/03 13:10	1.20	↑
2023/07/03 13:20	1.24	↑
2023/07/03 13:30	1.30	↑
2023/07/03 13:40	1.35	↑
2023/07/03 13:50	1.40	↑
2023/07/03 14:00	1.47	↑
2023/07/03 14:10	1.55	↑
2023/07/03 14:20	1.63	↑
2023/07/03 14:30	1.74	↑
2023/07/03 14:40	1.82	↑
2023/07/03 14:50	1.89	↑
2023/07/03 15:00	1.95	↑

約50cmあがるのに1時間程度

人吉観測所の水位で2.0m程度で浸水する



写真：公園浸水(R5. 7.3 15時16分時点)

※施錠ルールについては、利用方法、公園施設に伴い見直しを図ります。

○中川原公園 駐車場利用の考え方

将来の方針（案）

「中川原公園は原則車両進入禁止（自転車を除く）／公園利用者のみ可」

日常時 ：一般車進入・駐車可能（ただし公園利用者のみ）15台限度 常駐なし
※水上アクティビティや釣りなど自ら公園や川を利用する人の車両は可能

イベント時：一般車進入・駐車不可、駐車場案内（大橋の北詰＆城跡の隣接Pを使う）
イベント運営者の関係者の車両のみ進入＆駐車可
（駐車範囲は下流コンクリート部、橋下は停めない）
イベント運営者の責任で進入車両の台数、駐車誘導を行う

検証項目

①日常時（一般車進入可能）における不適切利用の排除・駐車台数の把握

②イベント時の運営者による駐車場利用の円滑・安全な運用

③イベント時の隣接駐車場の円滑な運用

④公園への車両進入禁止の運用

⑤検証の手順

中川原①：リバーアクティビティ(中川原公園)

[北 貴之さん・竹本 秀樹さん]

- ・中川原公園にてテントサウナ、BBQ、キャンプ等）のコンテンツ開発



中川原②：リバーアクティビティ

[ラフティング協会]

- ・ゾーブの実施(球磨川・胸川合流地点)
- ・SUPの実施(HASSENBA周辺)
- ・テントサウナの実施(球磨川左岸管理用通路)

中川原③：球磨川テラス

[富田 康介さん：鍋屋旅館前河川沿い道路]

- ・ 昼飲みをターゲットとして、河川沿い道路にカウンター等を設置し、鍋屋1階のバーで15時～18時くらいにドリンクを提供する



[有村 友美さん：あゆの里前河川沿い道路]

- ・ 旅館にチェックインしたあと、お客様にウェルカム鮎を提供し、川を見ながら鮎を食べられる仕組みと場所を設える



[嶽本 武史さん：りんどう前胸川河川沿い道路]

- ・ 河川沿い道路にカウンター等を設置し、飲食などできるスペースを設える



中川原④：城下町夜市

[九日町商店街振興組合：宮山 賢さん]

- ・川沿い道路、札の辻駐車場などで定期的なイベント
- ・出店、滞留空間（テーブル・イス・カウンター）、照明設置
- ・将来的には、文尚堂前の川沿い道路や中川原公園へも展開して実施したい



中川原⑤：おくんち祭り

[青井阿蘇神社・奉賛会]

- ・ 10/9(木)のおくんち祭りの際に、中川原公園に御旅所を設置し、本神輿を安置する。

中川原⑥：よさこい祭り

[人吉よさこい銀翔会]

- ・ 11/8(土)-9(日)によさこい祭りの会場として大橋・中川原公園を活用
- ・ 8日：前夜祭 中川原のみ・夜に懇親会会場で利用
- ・ 9日：本番 会場は中川原・大橋、青井の2ヶ所
大橋は通行止め・中川原に出店

中川原⑦：マルシェなど

[鳥飼 絵梨さん]

A：人吉球磨の農家さんが出店する朝市の実施

- ・日時：9月にスモールスタート

朝～昼頃のイメージ

- ・場所候補：中川原公園、大橋、胸川河川沿い道路、コンテナマルシェなど

B：人吉球磨めしマルシェ

- ・日時：10/11(土)

- ・場所候補：中川原公園

[舟戸 貴織さん]

- ・オクトーバーフェスト(球磨焼酎メイン、ファミリー層ターゲット)の実施

- ・日時：10/11(土)

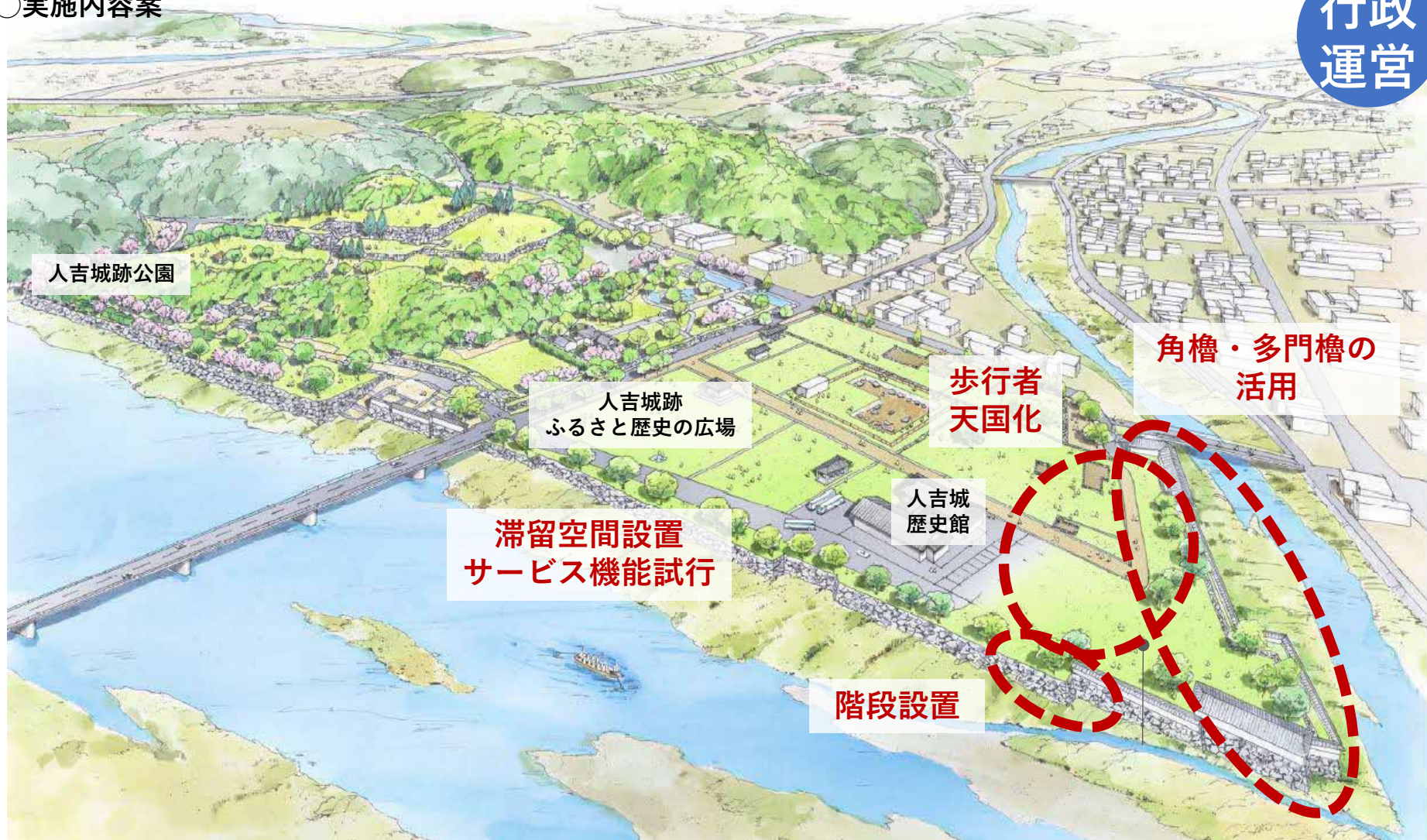
- ・場所候補：大橋

[椎葉 博紀さん]

- ・木を使ったワークショップなど

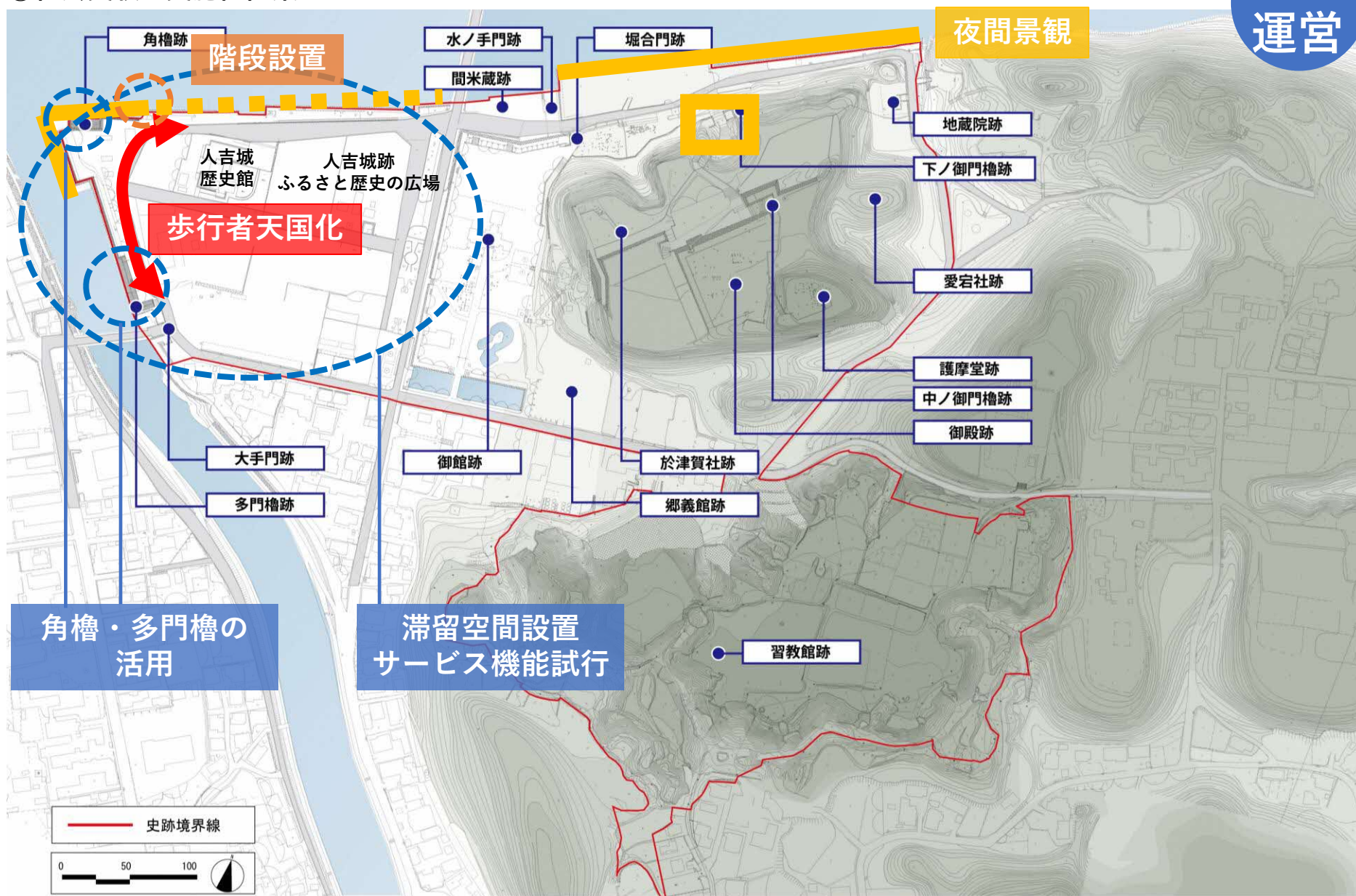
○実施内容案

行政
運営



エリア	実施内容	検証項目	反映内容
人吉 城跡	角櫓・多門櫓の活用	コンテンツ・利用ニーズ	運営方法、プログラム運営
	新ルート試行(梅花の渡し)	形状・位置・乗降の安全性・収益性	ハード整備、プログラムの持続的な運営方法
	歩行者天国化	交通影響・運営方法・地域合意	交通規制内容、運営体制・方法、ハード整備
	滞留空間設置・サービス機能試行	設え・利用ニーズ・什器の量・収益性	ハード整備・デザイン、提供サービス内容

○社会実験 実施位置案





あかりのキーワード

人吉城址は夜景を眺められる城へと進化

- ・城見庭園の実験期間に合わせて、石垣上の樹木ライトアップ
もしくは石垣ライトアップどちらかを検討

実施期間：石垣 非出水期

(水の手橋上流エリアは、城見庭園の実験期間に合わせて検討)



樹木ライトアップ
(出水期の設置も可能)

石垣ライトアップ (非出水期)
※出水期に可能なライトアップ方法も検討中



石垣ライトアップ



樹木ライトアップ

※夜間に城跡内を歩くのではなく、対岸や中川原公園側より眺めて美しく見えるようにライトアップ等を構成

(2021年度、2022年度 実施)

城跡①：音楽フェス(Rural Act)

[北 貴之さん・竹本 秀樹さん]

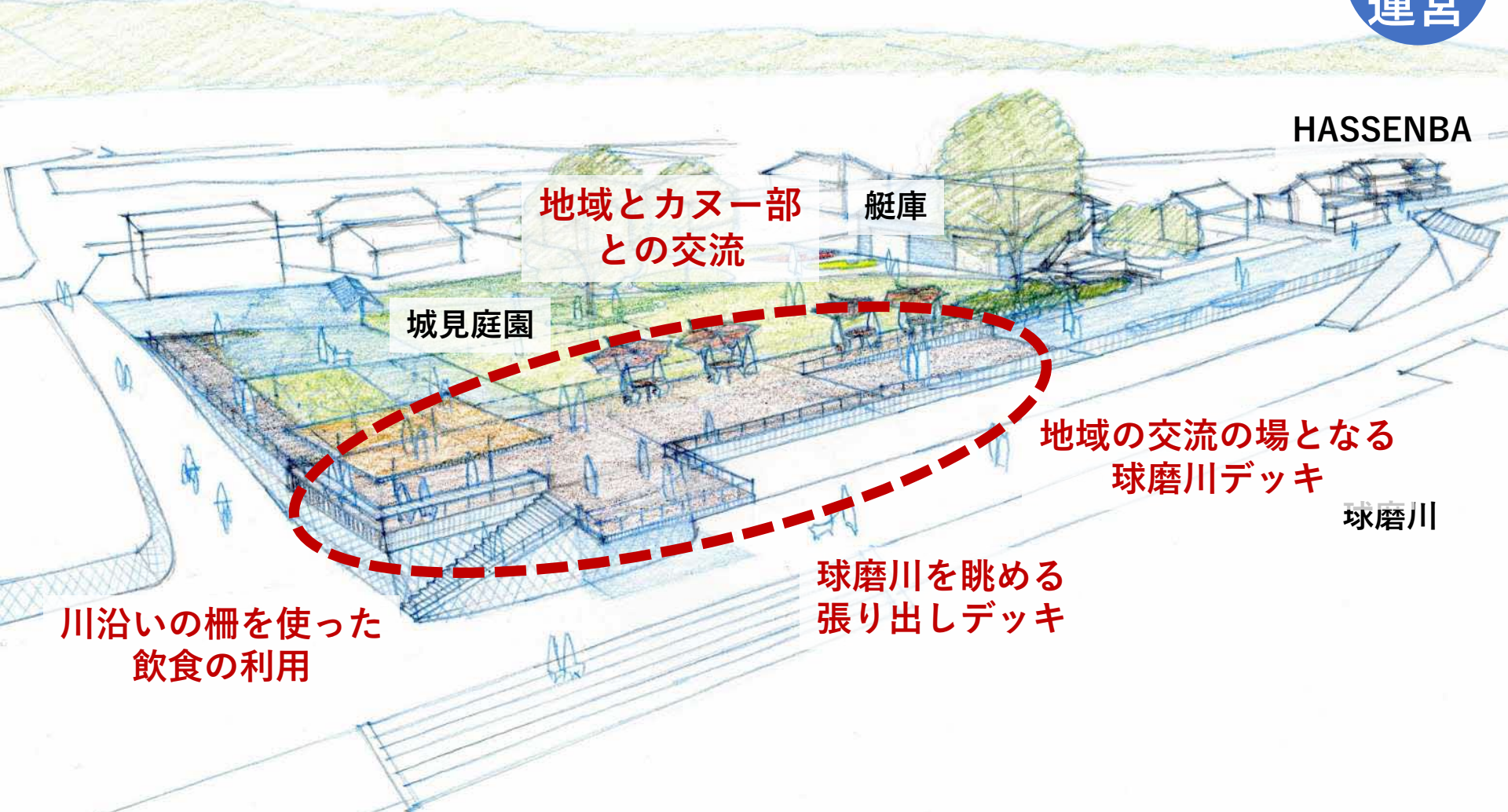
- ・ 10月11日(土)にふるさと歴史の広場で音楽フェスを実施
- ・ 中川原公園、大橋と連動

城跡②：移動動物園

[七呂建設 橋本 拓磨さん]

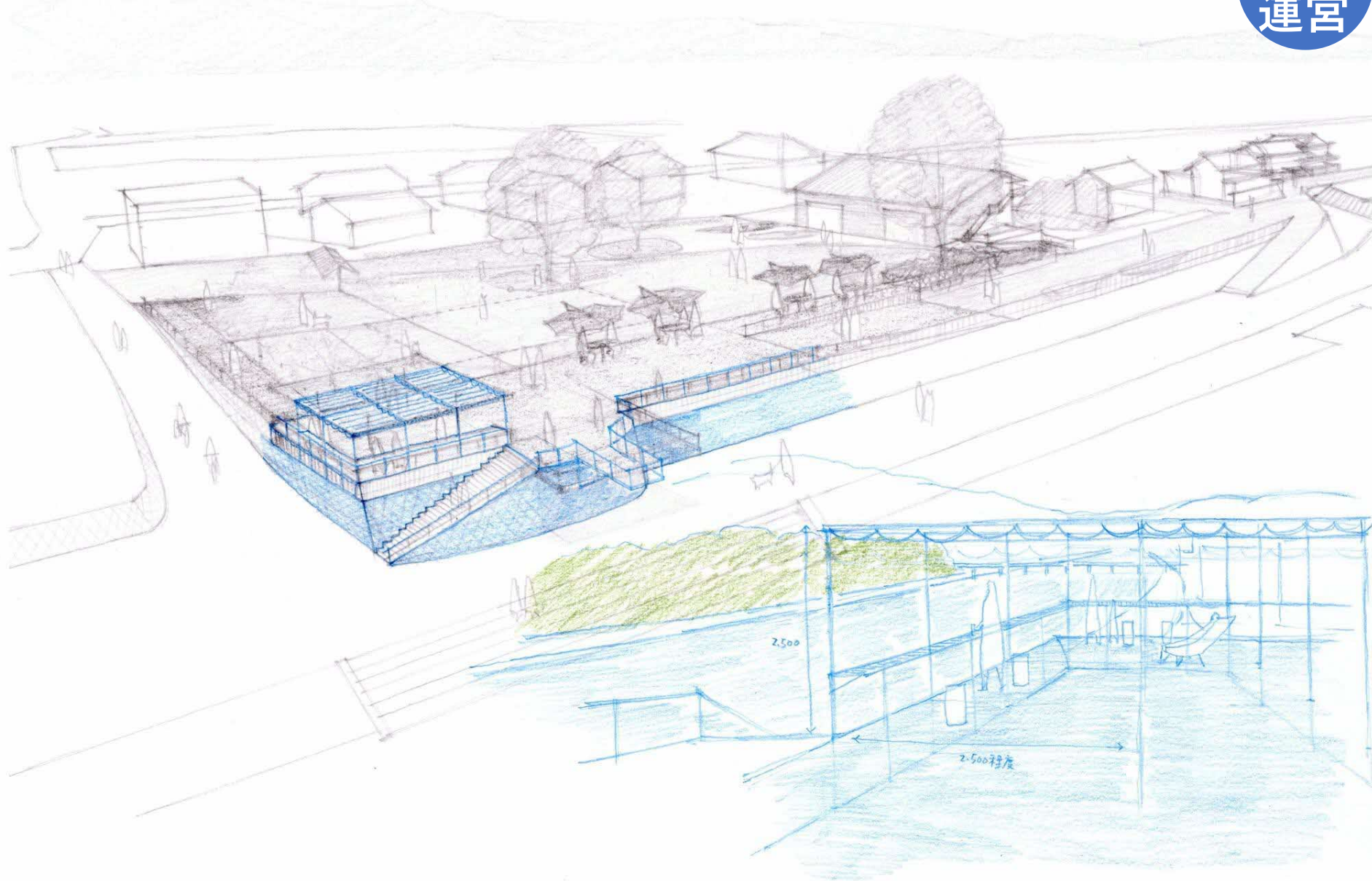
- ・ 将来的な地域に開いたモデルハウスづくりを見据えたニーズ把握イベントを、人吉温泉まつりと同時開催

○社会実験 内容案



エリア	実施内容	検証項目	反映内容
城見庭園	球磨川デッキ・城見櫓の設置	設え・利用ニーズ・什器の量	ハード整備・デザイン
	地域とカヌー部との交流	地域合意	広場運営・利用ルール

○社会実験 イメージ

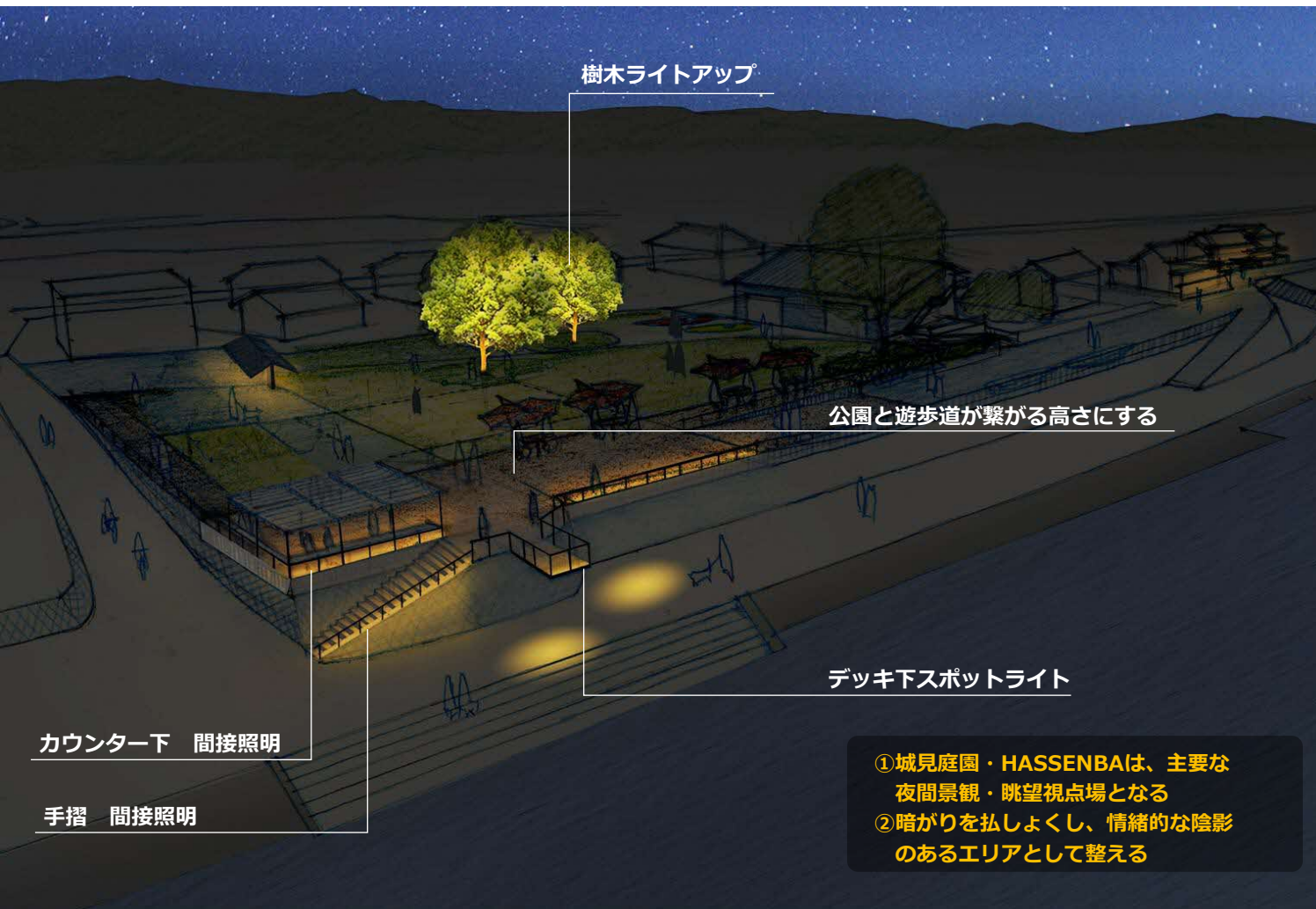


あかりのキーワード

目的地になる見晴らしデッキの創出

実施期間：2ヶ月

行政
運営



[人吉高校・球磨工業高校カヌー部：長谷川 結丸さん]

- ・ 月 1 回、城見庭園で清掃活動（日曜日午前）
+ 周辺町会の方々と交流会
- ・ 子ども向けのプログラムづくり
（カヌーに興味を持ってもらいたい）
 - ①球磨工業高校伝統建築部と木工ワークショップ
 - ②流木を活用した遊具づくり・設置
- ・ 大人も川を体験できるプログラムづくり
→ 4 人乗りカヌー、SUPなどを準備して貸し出す

中心市街地①：鍛冶屋町通り・妖漫画館

[立山茂さん]

- ・ CHOBITを改修し、妖漫画館を11月にオープンする

エリア	実施内容	検証項目	反映内容
鍛冶屋町通り	漫画展示スペース改修（CHOBIT）	利用ニーズ・地域／地権者合意（・設え）	運営体制・方法（・ハード整備）

中心市街地②：サードプレイス

[人吉の新図書館を考える会]

- ・ 場所：肥後銀行 1 階
- ・ 8-10月でひとはこ図書館・サードプレイスを設ける

中心市街地③：観光案内所

[片岡 俊人さん・小井 渉さん・田畑 奈津さん]

- ・ 場所：肥後銀行 1 階
- ・ 8-10月に観光案内の発着所を設置・運営(情報案内、施設・ツアー斡旋)
- ・ 多言語インバウンドツアーを実施
- ・ ドリンク等の販売



ランドバンク

[木村 泰大さん・矢山 隆広さん]

- ・ 暫定土地活用の候補は、まちなかの駐車場
- ・ 雨庭／竹筋コンクリートを用いた駐車場を設ける

エリア	実施内容	検証項目	反映内容
中心市街地 (ランドバンク)	滞留空間・雨庭設置	設え・利用ニーズ・地域／地権者合意	ランドバンクの仕組みへ反映

エリア共通①：まちなか回遊企画

[石垣 亮平さん]

- ・ まちなかを巡る企画
- ・ 市民も観光客も楽しめる企画にしたい

エリア共通②：フットパス

[坂本 克彦さん]

- ・ 既の実施しているフットパスを
まちなかで実践したい
- 他の社会実験やイベントと連携して
実施できるとよい



【モニタリング】

指標

計測方法

